

の距離減衰が基準音源を使った音場分析によって逆二乗則

$$SPL = PWL + 10Log \dots\dots\dots(1)$$

ここで、

PWL : 音響パワーレベル (dB)

 : 音源からの距離 (mm)

をほぼ満足していることから(図5),この半無響室がタイヤ騒音を計測する上で十分な吸音性能を有しているこ

ブ角/キャンバ角付与機構から構成される。スリップ角，キャンバ角とは，図7に示すように，路面上のタイヤ接触中心点を原点とする座標（路面座標系）を想定したとき，路面上の進行方向とタイヤ平面を路面に投影し

